スギ細材が高騰

盛岡木材センターでは1月になり、雪の影響もあり出荷材が少し減ったが、単価は先月同様よかった。
盛岡共販広葉樹では、イタヤ・トチ・シナ等が物不足で単価が高かった。ナラの中目はやや落ち着いた気配。
スギは、先月同様3．0mや3．65mが市場での人気を集めている。特に3．0mの単価は高い。また、4．0mの小径木が非常に人気で県南では中目を追い越す単価を付けた。これは、宮城県の大型工場が小径木を始めたことや山から直接バイオマス工場に材が流れている影響が強いことが考えられる。小径木の単価が強いのはまだまだ続きそうである。
赤松も3～4m中目が人気を集めており単価も上がった。

《上段～特選材、下段～一般材 》 （ m^3当たり ）

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級 （m）	径級 （cm）	1月19日	1月11日	1月25日	1月31日	1月6日	1月5日	1月18日	1月24日		1月23日
スギ	2.00	18cm上	－	－	6,500	－	6300	5,400	5,200	6,200	－	6,800
	3.00	14～18	12,200	12,400	12,900	12,800	10,600	9,150	－	－	－	12,400
	3.65	18～28	11,700	11,000	11,500	－	－	－	12,200	11,500	－	12,000
	3.65 4.00	30cm上	33,000 13,000	46,800 14,000	11,000	43,200 13,000	12,800	9,200	10,600	11,000	－	11,200
	4.00	10～16	7,000	9,000	9,000	12,200	－	－	8,000	8,500	－	12,700
落札数量	4,239 m3		629	360	466	388	192	150	500	1,037	－	517
アカマツ	2.20	36cm上	143,500 14,000	30,000 13,000	－	－	－	7,500	13,000	－	－	9,000
	3.00	14～28	－	－	－	―	－	－	10,000	9,000	－	－
	4.00	18～28	12,000	－	－	10,100	7,850	－	9,000	－	－	－
	4.00	30cm上	188,000 15,000	23,000 15,000	12000	12,800	11000	10,100	11,500	－	－	－
落札数量	1468 m3		726	115	2	9	75	89	416	35	0	1
カラマツ	4.00	7～13	12,000	－	12,200	－	―	8,500	－	－	－	－
	4.00	14～28	15,000	－	14,600	－	14,200	14,700	14,000	－	－	－
落札数量	1,069 m3		323	0	256	0	117	242	127	4	0	0
出荷数量	10,395 m3		4,219	876	729	489	431	656	1,307	1,137	0	551
落札数量	9,296 m3		3,481	681	728	413	399	656	1,270	1,137	0	531
平均落札率		89%	83%	78%	100%	84%	93%	100%	97%	100%		96%
延べ参加者		280名	84	53	20	15	9	24	36	20		19

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ		造作用材のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18cm上	14～18	18～28	30cm上	10～16	36cm上	14～28	18～28	30cm上	7～13	14～28	1
強気配		○	○	○	○			○			○	2
保　合	○					○	○		○	○		3
弱気配												